

# 穴埋め問題を用いた英文聞き取り練習のための Moodle 用アドオンの開発

Development of Moodle Add-ons for English Listening Practice with Embedded Answer Quizzes

喜多 敏博 安浪 誠祐  
Toshihiro KITA Seisuke YASUNAMI

熊本大学  
Kumamoto University

〈あらまし〉 英語教育においてeラーニングは広く活用されており、Moodle 等の LMS が利用されている場合も多い。英文リスニングの指導の際に、学習者に英文を聞き取らせて回答させるために、LMS 上の自動採点オンラインテストを利用するのは、効率的かつ効果的であるが、学習者や教師の立場から LMS の機能改善が望まれることもある。穴埋め問題での誤答一覧を見やすく表示する機能、小テスト成績分布を学生にも表示する機能を Moodle 用アドオンとして開発したので報告する。

〈キーワード〉 Moodle プラグイン、オンラインテスト、英語教育、語学教育、誤答集、リスニング

## 1. はじめに

英語教育においてもeラーニングは広く活用されており、筆者の一人は、大学における英語教育において WebCT や Moodle 等の LMS を利用し、英文リスニングの指導の際に自動採点オンラインテストを利用するなどの効率的かつ効果的な教育実践を行ってきた[1]。本稿では、穴埋め問題を用いた英文聞き取り練習の指導のために開発した Moodle 用アドオン(追加機能)について報告する。この 2 つのアドオンを用いると、穴埋めの欄に記入された誤答にはどのようなものがあるかを教師が一覧で把握でき、また、学習者に自身の小テストの成績が他の学習者と比べてどれくらいの位置にあるかを意識させることができる。

## 2. 学習方法について

学習者が英文リスニング力を養うことができるように、図 1 のようなオンラインテスト問題を Moodle 上に用意する。

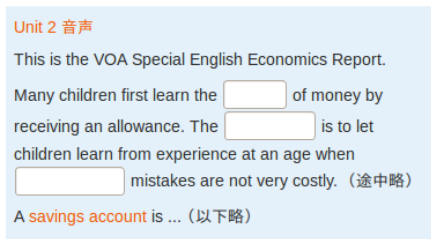


図 1: 英文聞き取り穴埋め問題の例

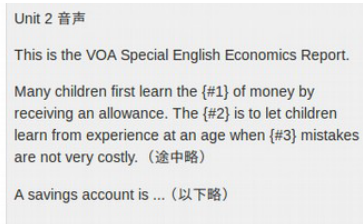
図 1 の問題文の 1 行目にあるリンク(Unit2 音声)をクリックすると、mp3 ファイルの英文音声は別ウィンドウで再生できる。穴埋め問題は、Cloze 形式(Moodle の小テスト問題形式の中で最も柔軟に問題を作成できる)を用いて作成しており、学習者は聞き取った単語を穴埋めの箇所に入力する。なお、注が必要な単語やイディオムについては、Moodle の機能(フィルタの用語集自動リンク)を用いて、クリックするとその意味が表示されるようにしてある。

## 3. 開発したアドオンの機能

開発したアドオンの一つは、quiz\_wrongans という名前のアドオンで、教師向けの機能を持つ。Cloze 形式の小テスト問題で、すべての学習者が記入した全回答を、記入欄毎に集計して表示することができる。図 2 がその表示例で、穴埋めの問題文の下に、回答欄毎に、すべての学習者が何と回答したかが示されている。正解が一番上にあり、誤答が頻度順に並べて表示される。教師がこれを見ることで、よくある聞き取り間違いや、よくあるスペリングミスを簡単に把握することができる。対面授業を行う機会に、学生にこの画面を示しながらの指導を行うのも効果的である。

開発したもう一つのアドオンは、学習者向けの機能を提供するもので、gradereport\_graph という名称である。コースの「評定」の画面(学習者自身の成績一覧)で「graph report」を選ぶと、そのコースのすべての小テストの得点分布が棒グラフで表示される。Moodle の標準機能では、小テストの得点分布

グラフは、教師権限では(小テストの「受験結果」の画面で)閲覧可能だが、学習者権限では、自分が受験できるテストであっても得点分布は閲覧できない。このアドオンを用いれば、図3のように、学習者にも小テストの得点分布を見せることができる。



パート1

	Wrong answers	Count	Frequency
正	value	0	0%
誤	boundary	2	66.67%
誤	varue	1	33.33%

パート2

	Wrong answers	Count	Frequency
正	purpose	1	33.33%
誤	purpas	1	33.33%
誤	purpos	1	33.33%

パート3

	Wrong answers	Count	Frequency
正	financial	1	33.33%
誤	fainantial	1	33.33%
誤	finincial	1	33.33%

図 2: quiz\_wrongans アドオン

両アドオンともに、Moodle のプラグインの規格に準じて実装されているので、Moodle 本体のプログラムコードに手を入れる必要もなく、通常のアドオンのインストール手順に従えばインストールして利用可能である。quiz\_wrongans アドオンは、Moodle ディレクトリの下の mod/quiz/report/ ディレクトリのところに、gradereport\_graph アドオンは Moodle ディレクトリの下の grade/report ディレクトリのところに、コピーしてから、管理メニューの「通知」にアクセスするとインストールできる。

#### 4. おわりに

英文聞き取り練習の授業で用いる Moodle 用追加機能を開発した。quiz\_wrongans アドオンは、Cloze 形式の問題であれば、よくある誤答を発見するため等に、gradereport\_graph アドオンは学習者に自分の小テストの成績が全体の中でどこに位置するかを意識させるために利用でき、いずれも英語教育に限らず汎用的にも用いることができる。これらは Moodle の小テスト受験結果や評価レポートのプラグイン規格に沿って開発したので、Moodle 本体のコードへの変更は不要で、アドオンとしてインストールするだけで利用することができる。

本アドオンは、Moodle2.6 で動作確認している。今後、試用を経て、Moodle Plugins Directory 等で GPL v3 のライセンスの元で一般公開する予定である。

#### 謝辞

本アドオンの仕様策定と開発を行うにあたっては office rete (<http://www.officerete.com/>) の 出来滝子氏に仕様に関する助言をいただき、プロトタイプ開発を行っていただきました。謝意を表します。

#### 参考文献

[1] 安浪誠祐、「LMSを活用した自立学習支援」、『21世紀のESP—新しいESP理論の構築と実践』(大学英語教育学会監修、英語教育学大系、第4巻)、大修館書店、79-100、2010.12



図 3: gradereport\_graph アドオン